

第86回 愛の心もちつき会を開催しました

12月13日（土）、南風原町の沖縄中央育成園にて「第86回愛の心もちつき会」を開催しました。

当日は、園生・利用者をはじめ、赤十字地域奉仕団や青少年赤十字メンバー、アメリカ赤十字ユースメンバーなど計132名が参加しました。

参加者は協力しておもちをつき、つきたてのおもちやぜんざいを囲みながら、世代を超える温かな交流の場となりました。

また、園生による可愛らしい踊りの披露や、青少年赤十字メンバーが企画したレクリエーションも行われ、会場は終始笑顔と笑い声に包まれました。



参加者全員で記念撮影



九州八県支部合同災害救護訓練に参加しました

12月7日（日）から8日（月）にかけて、日本赤十字社九州八県支部合同による災害救護訓練が実施され、沖縄県支部の職員3名が参加しました。

赤十字では、災害発生時に九州各県の赤十字が円滑に連携し、迅速な救護活動を行えるよう、定期的に救護訓練や救護班研修を実施しています。

今年は日本赤十字社宮崎県支部に九州八県の赤十字職員が参集し、実践的な訓練に取り組みました。

国内で発生が危惧されている南海トラフ地震を想定した今回の訓練では、発災時の初動対応をはじめ、救護班の調整、支援物資の配分、九州内の赤十字施設や赤十字本社、関係団体との連絡・調整などについて、シミュレーションを行いました。



～寄付金付自動販売機への切り替え、及び設置のご案内～

設置する方も、購入する方も、
身近に社会貢献ができる赤十字寄付金付自動販売機。
社会貢献事業の一つとして是非ご検討いただき、お気軽にお問合せ下さい！



既存の自動販売機も寄付金付きに変更できるよ！
赤十字の活動にご協力お願いします。



【お問い合わせ先】日本赤十字社沖縄県支部 098-835-1177

銀行等の窓口に訪問することなく、ご自宅からご寄付いただくことが可能です。

継続的なご支援によって赤十字の活動は支えられています

1日約70円からはじめられる、苦しんでいる人を「救うこと」。

 たとえば毎月 2,000円 のご寄付で 安眠セットを年間 8人分備える 避難所での夜を少しでも快適に過ごしていただけるようキャンピングマット、枕、アイマスクなどをセットにした「安眠セット」を年間8人分備えることができます。	 たとえば毎月 3,000円 のご寄付で 緊急セットを年間 24人分備える 災害発生直後からの避難所生活時に必要となるものが一式収納された「緊急セット」を年間24人分備えることができます。	 たとえば毎月 5,000円 のご寄付で バングラデシュ避難民に こころのケアを 年間600人 に行える 日本赤十字社の職員は、バングラデシュ避難民が先の見えない生活中で少しでも安心できるように、悩みを聞いたり、相談になる活動を行っています。年間600人分のこころのケアを行うことができます。	 たとえば毎月 10,000円 のご寄付で 年間 1台 の トイレ整備ができる シリア難民キャンプの不衛生なトイレ環境を整えることで感染症を防ぎ、衛生状況を改善することができます。年間1台のトイレを設置することで健康とプライバシーを守る活動を行うことができます。
---	---	--	--

クレジットカードによるご寄付のお申込みはこちら

日本赤十字社 寄付

検索



インターネット : <https://donate.jrc.or.jp/lp/>

